令和8年度 岐南中学校 学校だより

令和8年10月26日

ぎなん

10月
(6)



岐南中学校教育目標
自ら動く

【　激闘！スポーツステーション　】

絶好のコンディションでスポーツステーションを開催することができました。

火曜日の全校練習、水曜日の前日準備、そして22日（木）の大会当日、雨が心配されましたが、すべて予定通り開催できました。日頃の中学生の意気込みと、先生方の熱意が雨を寄せつけなかったのだと思います。

それぞれの学級でドラマがありました。団リーダーが旗を振ってもなかなかエンジンがかからなかった学級。何回練習を繰り返しても、回数やタイムが伸びなかったこと。もしかしたら、練習はうまくいっていたのに、本番の時に想定外のことがあった学級。私も心配した学級がありました。

最初はもちろん「優勝」や「学年 No.1」を目指したことと思います。もちろん、「最後までこの目標を掲げたよ！」という人もいることと思いますが、ただ「一番」を目指すだけではうまくいかないことが出てきませんでしたか？

閉会式の中で、私は「あなたの学級の団リーダーさんは格好よかったですか？」と聞きました。

緑団団長の金森君と坂井さんは、うれし泣きで優勝旗と賞状を受け取りました。この二人は間違いなく格好いい団リーダーでした。みんなにお願いしなければいけなかっただろうし、みんなが応えてくれなければ旗はとれなかったでしょうし、リーダーを頑張った人にしか得られない感情が、あの涙だったと思います。

また、リーダーの思いに応えることで、「この学級の一員である！」という喜びや、新しい自分を発見できた人もいたと思います。あるいは仲間の素敵な部分を発見できた人もいるかもしれませんね。

学校行事というのは、卒業式や入学式といった厳粛な式や、生徒会活動と学級活動が含まれます。これらは「社会性」を豊かにし、自分自身の生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養うために行います。ですから、学校行事は好き嫌いで「やる」・「やらない」を決めるものではありません。

スポーツステーションを行う以上、順番がつきます。結果が出ます。それぞれの学級で振り返りがありました。リーダーや仲間と共に頑張った結果がその順位だっただけのことで、自分たちが何を大切にしてきて、何が不足していたのかを知る材料にすればいいだけの話です。そして、また新しいスタートを切ればよいのです。「勝てたのはなぜだろう？」「なぜ負けたのだろう？」と、じっくり考えると見えてくると思います。それに対して、あなたはどう思いましたか？あなたの仲間はどんなことを話しましたか？その話を聞いて、勉強になったことがきっとあったはずです。

このスポーツステーションで、よりよい学級を目指してリーダーさんは頑張りました。そしてそれに応える人がいました。だから素敵なスポーツステーションになりました！

R8　スポーツステーションの結果

大縄跳び（連続回数）

結（3年）	学級	結果
1位	3－2	97回
2位	3－6	61回
3位	3－7	56回

翼（2年）	学級	結果
1位	2－6	50回
2位	2－3	31回
3位	2－2	22回

燈（1年）	学級	結果
1位	1－2	33回
2位	1－3	22回
3位	1－5	14回

大縄跳び（合計回数）

結（3年）	学級	結果
1位	3－6	127回
2位	3－3	124回
3位	3－4	98回

翼（2年）	学級	結果
1位	2－6	103回
2位	2－1	99回
3位	2－2	91回

燈（1年）	学級	結果
1位	1－2	78回
2位	1－3	72回
3位	1－1	67回

学年種目

結（3年）	学級	郵便リレー
1位	3－6	3分50秒
2位	3－4	3分55秒
3位	3－1	4分10秒

翼（2年）	学級	ツバサイクロン
1位	2－2	3分22秒
2位	2－6	3分31秒
3位	2－4	3分33秒

燈（1年）	学級	燈玉リレー
1位	1－6	3分55秒
2位	1－2	4分10秒
3位	1－5	4分42秒

総合結果

団	優勝	
緑団	3年1組	3年2組
	2年6組	
	1年2組	

団	準優勝
青団	3年6組
	2年1組
	1年1組

団	第3位
白団	3年3組
	2年2組
	1年5組

【当日の生徒の様子】












